

みずほCustomer Desk Report 2016/04/11号(As of 2016/04/08)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	108.86 AUD/USD
TKY 9:00AM	108.49	1.1367	123.35	0.9566	1.4052	0.7514
SYD-NY High	109.10	1.1419	124.23	0.9582	1.4141	0.7580
SYD-NY Low	108.01	1.1350	123.08	0.9525	1.4041	0.7501
NY 5:00 PM	108.08	1.1402	123.23	0.9540	1.4125	0.7549
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.695/12.195		△25RR	1.350	Yen Call Over	

NY DOW	17,576.96	35.00	債券市場	日本2年債	-0.2520	▲1.2bp
NASDAQ	4,850.69	2.32		日本10年債	-0.0750	▲2.3bp
S&P	2,047.60	5.69		米国2年債	0.6950	0.7bp
日経平均	15,821.52	71.68		米国5年債	1.1510	1.4bp
TOPIX	1,287.69	15.05		米国10年債	1.7167	2.8bp
シカゴ日経先物	15,825	330.00	為替市況	独10年債	0.0950	0.6bp
ロンドンFT	6,204.41	67.52		英10年債	1.3630	3.5bp
DAX	9,622.26	91.64		豪10年債	2.4040	▲4.7bp
ハンセン指数	20,370.40	104.35		USD/CNH	6.4790	▲0.0075
上海総合	2,984.96	▲23.46		ドルインデックス	94.24	▲0.25
USDJPY 3M Vol	11.71	▲0.64%	商品市況	CRB指数	171.041	4.20
USDJPY 6M Vol	11.09	▲0.59%		NY金	1,243.800	6.30
EURJPY 3M Vol	12.07	▲0.62%		WTI	39.720	2.46
EURJPY 6M Vol	11.66	▲0.51%		Dubai Spot	36.84	0.87

東京	10分間に1回、FRB議長から「段階的な利上げが適切だと考えている」「労働市場は完全雇用に近い状態」との認識が示されたものの相場への影響は限定的で、ドル円は108円前半にて推移。東京時間オープン直前に麻生財務大臣から足許の為替相場について「一方に偏った動きが見られているのは確か」「場合によっては必要な措置をとる」とのコメントが報じられ、ドル円は108.49レベルまで上昇してオープン。オープン後もこの地合いが継続し、ドル円は底堅い展開。前日比150円超安で寄り付いた日経平均株価が徐々に下げ幅を縮小させたことも相場を後押しし、ドル円は108.99をつける。しかし、高値圏では戻り売り意欲も強く、結局109.00を上抜けることなく、ドル円は108.73レベルにて海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、108.73レベルでオープン。麻生大臣の発言や、それを踏まえた円売りフローへの警戒感がドル円をサポート。週末を前に円買いポジションを手仕舞う動きとも相俟って、109.10円まで上昇した。但し、上値は重く、108.61レベルまで下落してNYに渡った。ユーロドルは、1.1373レベルでオープン。独2月輸出が前月比+1.3%と予想の+0.5%を上回ったことや、フランス中銀が、第1四半期成長率予想を前期比+0.4%に上方修正したことを受け、1.1400手前まで上昇するも、1.1394の高値をつけるとその後は失速。結局、オープンとほぼ変わらない1.1367レベルまで小振りでNYに渡った。ポンドドルは、1.4068レベルでオープン。今月17日に産油国会合を控え、原油相場の動向にも関心が集まる中、英国産北海ブレント原油先物が40ドルを回復。英株がプラス圏でオープンし堅調な推移を示すと、ポンドドルも1.4141まで上昇。しかし、英2月貿易赤字がEUからの輸入急増等を背景に、120億ポンドと、予想(102億ポンド)比、大幅増となったことや、2月の英鉱工業生産で、前年比▲0.5%(予想0.0%)と、13年8月以来の減少が示されたことで反落。結局、1.4041まで売られ、1.4086レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	本日のドル円相場は108.61レベルでNYオープン。朝方、原油がしっかりとした動きとなり、米債利回りが上昇する中、ドル円は108.92まで上昇。しかしその後、米株が上げ幅を縮小にする動きに、ドル円も再度下値を試す動きとなり108.20まで下落。午後に入り、ドル円は108.45まで戻したがその動きは続かず、108円台半ばで方向感なく推移。終盤、米株が前日比マイナス圏まで落ち込むと、ドル円は108.01まで安値を広げ、結局108.08レベルでクローズした。一方、ユーロドルは1.1367レベルでNYオープン。朝方、ユーロドルは1.1350水準を試す動きが見られたものの、ドル売りの動きから1.1419まで反発した。ただ、1.14台では上値が重く、ユーロドルの更なる上値迫りとはならず、ユーロドルは1.14を挟んだ小動きとなり、結局1.1402レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 濱・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月8日	08:50	日 経常収支	2月 ¥2,434.9B	¥2,032.3B
	08:50	日 貿易収支	2月 ¥425.2B	¥429.7B
	15:00	日 景気ウォッチャー調査現状/先行き	3月 45.4/46.7	45.5/48.3
	15:00	独 経常収支	2月 20.0B	16.5B
	15:00	独 貿易収支	2月 20.3B	18.0B
	15:00	独 輸出/輸入(前月比)	2月 1.3%/0.4%	0.5%/-0.3%
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	2月 -0.3%/-0.5%	0.1%/0.0%
	21:30	加 失業率/雇用ネット変化率	3月 7.1%/40.6K	7.3%/10.0K
	23:00	米 卸売在庫(前月比)	2月 -0.5%	-0.2%

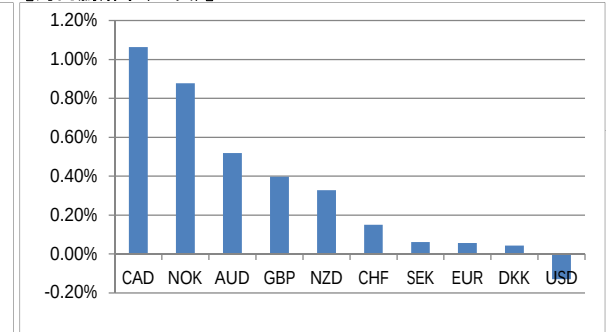
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月11日	08:50	日 機械受注(前月比/前年比)	2月 -12.0%/-2.4%	15.0%/8.4%
	10:30	豪 住宅ローン(前月比)	2月 2.0%	-3.9%
	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	3月 2.4%/-4.6%	2.3%/-4.9%
	15:15	日 黒田・日銀総裁 挨拶	-	-
	22:25	米 ダドリー・ニューヨーク連銀総裁 講演	-	-
4月12日	02:00	米 カプラン・ダラス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	107.80-108.80	1.1350-1.1450	122.50-124.00

【マーケットインプレッション】

先週末の海外市場ドル円相場は、麻生太郎財務大臣が足許急激に進行している円高について「場合によっては必要な措置をとる」と述べたことを受け、介入の可能性が意識されたため、一時109円台まで上昇。その後は徐々に売りが入り、1ドル108円前半での推移となったが、原油相場の反発と米株式市場の上昇もあり、一時期のリスクオフムードがやや後退したとみられたことで、108円台前半での推移を維持した。本日は先週末のNY市場を受けて、円安方向への戻しを伺う展開を予想するが、信託大会にて日銀の黒田総裁の講演が予定されており、その内容に注目したい。